

教科:(家庭科) 科目:(家庭総合) 単位数:2単位 対象:(第2学年)

教科担当者:(1組:若菜・柴田 ㊟)(2組:若菜・柿沼 ㊟)(3組:若菜・柿沼 ㊟)(4組:若菜・柿沼 ㊟)(5組:若菜・柴田 ㊟)(6組: ㊟)

使用教科書:第一学習社

使用教材:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識と、それらに係る技能を身に付けさせる。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出し課題を設定し、解決策を構想、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けさせる。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けさせる。

	指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知 思 態			予定時数
				知	思	態	
4月	オリエンテーション	家庭総合で学習する内容を知る 評価のつけ方	思・判・表・態 プリント	○	○	○	1
	A:「これからの生き方と家族」	「生涯発達する自分」 これまでの自分を振り返って	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
5月	B:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「基礎縫い」製作 ①玉止め・玉結び・並縫い	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査 作品	○	○	○	2
	A:「これからの生き方と家族」	「青年期を生きる」 これからの自分をつくる	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A1:「これからの生き方と家族」	「共に生きる家族」 家族とはなにか、概念や時代背景などから学び、理解する。	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A2:「これからの生き方と家族」	「家族・家庭の働き」・「パートナーと出会う」 家族とはなにか、概念や時代背景などから学び、理解する。	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	B:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「基礎縫い」製作 ②並縫い	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	A1:「これからの生き方と家族」	「家族に関する法律」 現在施行されている法律を学び、知識を広げる。	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
A2:「これからの生き方と家族」	「労働と生活時間」 ワークライフバランスの取り方について学ぶ。生活を豊かにするためにはどんな工夫があるか知る	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1	

	指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
6月	A3:「これからの生き方と家族」	「キャリアの形成」 人生80年を生きる 自分らしく生きることと、共に生きること	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	B1:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「基礎縫い」製作 ③半返し縫い・本返し縫い	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「基礎縫い」製作 ④まつり縫い・かがり縫い	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
7月	AB:期末考査	定期考査	知・技・思・判・表・態 プリント	○	○	○	1
	A:「これからの生き方と家族」	定期テストの解説	知・技・思・判・表・態 プリント	○	○	○	1
	B:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 1回目 ①横途切れ線4本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2

	指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数
8月							
9月	A1: 「衣生活をみつめる」	「人と被服」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	A2: 「衣生活をみつめる」	「衣生活の成り立ち」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	A3: 「衣生活をみつめる」	「現代の衣生活」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	B1: 被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 2回目 ①横途切れ線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2: 被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 3回目 ②縦線4本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	A1: 「健康で個性的な衣生活のために」	「衣生活の計画」・「被服の材料」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2

指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数	
10月	A2:「健康で個性的な衣生活のために」	「気持ちよく着る工夫」・「安全に着る」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	B1:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 4回目 ③斜め線4本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 5回目 ③斜め線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B3:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 6回目 ③斜め線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
11月	A1:「健康で個性的な衣生活のために」	「自分らしさの表現」・「着心地のよい被服」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	B1:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 7回目 ④ジグザク線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 8回目 ④ジグザク線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	2
	B3:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 9回目 ④ジグザク線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B4:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 10回目 ④ジグザク線5本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2

指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数	
1 2 月	AB：期末考査	定期考査	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A：「衣生活を設計し実践しよう」	定期テストの解説	知・技・思・判・表・態 プリント	○	○	○	2
	B1：被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「刺し子花布巾」製作 11回目完成 ⑤囲い線線4本	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2：被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「ミシン基礎縫い」製作	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
1 月	A1：「消費者問題を考える」	「消費者問題はなぜ起こるのか」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A2：「消費者問題を考える」	「多様化する支払方法とリスク防止」 契約やそのトラブル、多様化する販売方法などを学び、消費者として失敗のないよう学習する。	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A3：「消費者問題を考える」	「消費者の自立と行政の支援」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	B1：被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「ティッシュボックス」製作 1回目	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	B2：被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「ティッシュボックス」製作 2回目	知・技・思・判・表・態 プリント 作品	○	○	○	2
	A1：「持続可能な社会を目指して」	「持続可能な社会環境」 私達の生活と資源や環境を結び付け、地球環境問題について関心をもつ。	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1

指導内容 【年間授業計画】	家庭総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	知	思	態	予定時数	
2月	A2:「持続可能な社会を目指して」	「消費者市民社会を目指して」	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	B1:被服実習	裁縫道具の基本的な扱い方と技術を学ぶ 実習「ティッシュボックス」製作 3回目完成	知・技・思・判・表・態 プリント	○	○	○	2
3月	AB: 期末考査	定期考査	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1
	A:消費問題・持続可能な社会	定期テストの解説	知・技・思・判・表・態 プリント 定期考査	○	○	○	1